

再発防止策 バス事業許可の更新制検討 貸切業者監視強化

【軽井沢スキーバス転落事故】

2016.3.10 18:44

国土交通省は10日、長野県のバス事故の再発防止策として、貸し切りバスの事業許可を更新制に改める検討を始めた。現在は許可を得ると無期限で有効となっているが、更新制を導入すれば、定期的に業者の安全管理体制をチェックできるようになる。

ただ導入には、約4500ある業者のどこまでを対象とするか、増加する業務に運輸局の職員が対応可能かといった課題もある。

国交省は、バス業者への監査や行政処分を厳格化する方針を既に決めており、これらと併せ、安全管理がずさんな業者の排除につなげたい考えだ。更新時の審査では運行管理体制や保険の加入状況などを書類や対面で確認することが想定され、担当者は「抜け落ちがなく事業者の状況を把握できる」としている。

18日に開催する再発防止を検討する有識者委員会で、対象となる業者の範囲や更新期間などを議論する

- 一時停止は、二度停止
- 車間距離は、前車から4秒間
- 前車発進から、2秒後に発進

交差点 信号が、「青」に変わった！
チョット待て！ もう一度、安全確認しよう

バック時は、一度の確認だけでなく、もう一度確認しましょう

「なれた道・なれた仕事」 に注意！ <“だいじょうぶだろう”は厳禁です>

2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命

雪山で見えにくい時は・・・身を乗り出して確認！
山の陰からの飛び出し注意！
脇道から乗用車・人が出てくるかも知れません！

道内各地にブラックアイスバーン出現！
峠で、橋で、カーブで、スリップ事故多発！

油圧ショベルで運搬していた丸太が頭がぶつかり 作業中の男性の労災死亡事故

(2016年03月10日 12:51)

9日、青森県の山林で重機で運搬中の丸太が男性作業員にぶつかり、この男性(67)が死亡しました。警察によりますと、男性は9日、同僚2人と山林で木の伐採作業をしていましたが、午前11時40分ごろ重機で運ばれていた丸太が頭にぶつかりました。男性はドクターヘリで病院に運ばれましたが、およそ6時間半後、頭がい骨骨折と脳挫傷のため亡くなりました。丸太は先端にツメがついた油圧ショベルにつかまれた状態で運ばれていて、落下はしていないということです。警察は操縦していた作業員に話を聞くなどして詳しい事故の原因を調べています。

トラックがひき逃げか？ 自転車の男性が死亡

2016年3月11日(金)6時25分

10日午後6時半ごろ、茨城県の国道で男性が倒れているのが見つかり、その後、死亡しました。現場からトラックが走り去るのが目撃されていたことなどから警察はひき逃げ事件とみて、捜査しています。トラックのものとみられる部品などが見つかった。

横断中 小1女兒はねられ意識不明の重体

2016.3.9 07:05

8日午前7時40分ごろ、長崎県で、歩いて横断していた小学1年の女兒(7)が軽トラックにはねられた。女兒は頭を強く打ち、意識不明の重体。警察は、軽トラックを運転していた長男性(65)から事故の経緯を聴いている。

トンネル内、車線変更のトラックが追突・横転

2016/03/10 15:49

10日午前8時すぎ、茨城県のトンネルの中でトラックが乗用車に追突し、横転する事故がありました。この事故で、乗用車を運転していた65歳の男性が首や背中などを打つ軽傷を負いました。トラックを運転していた男性にけがはありませんでしたが、消防によりますと、男性は「追い越し車線から車線変更する際に前の車に追突した。追突を避けようとした弾みでバランスを崩した」などと話しているということです。

トラックが、電柱に衝突、転落 男性重体

2016年03月09日 11:47

8日午後7時ごろ、千葉県の見通しの良い直線道路で、30歳ぐらいの男性が運転していたトラックが道路左脇の電柱に衝突し、田んぼに転落した。男性は病院に搬送されたが意識不明の重体。